

山形県立中央病院で診療を受けられた皆様へ

当院では、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用、または、提供されることを希望されない場合は、下記の問合せ先にお問合せください。

研究課題名	療養場所別褥瘡の有病率、有病者の特徴、部位・重症度およびケアと局所管理の全国調査
該当者	2025年10月21日の褥瘡保有入院患者
当院の研究責任者	外来師長室 松田玲子
研究代表者	須釜淳子 一般社団法人 日本褥瘡学会理事長 藤田医科大学 教授
本研究の目的	2006年から4回にわたり全国の300床以上の病院、介護施設等、在宅（訪問看護ステーション）を対象に褥瘡の実態を調査し、療養別の褥瘡有病率や有病者の特徴などを日本褥瘡学会誌等で報告してきた。報告された結果は、診療報酬の新設や改定の根拠となり、各施設の褥瘡対策の医療の質を判断する基準となった。 今回は、その後の褥瘡の実態を明らかにし、医療の質の向上に寄与するための基礎的なデータを得ることを目的とする。
実施予定期間	2026年 6月26日～2030年 3月31日
研究の方法	診療録で後方視的に臨床情報を収集する横断的調査
研究に用いる試料・情報の種類	疾患名（ICD-分類）、年齢、性別、健康障害のレベル、日常生活自立度、要介護度、褥瘡発生要因、褥瘡部位、褥瘡が発生した場所、褥瘡の病変の状態、使用している体圧分散寝具・用具、体位変換時間、栄養状態、局所治療法、危険因子、褥瘡ハイリスク因子、褥瘡に関する因子、患者の転帰、医療関連機器褥瘡の発生部位・重症度、医療関連機器褥瘡の病変の状態、発生に関与した医療関連機器、医療関連機器褥瘡の発生要因
外部への試料・情報の提供・公表	研究代表者に提供します。
個人情報の取扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報には削除します。
利益相反	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業はありません。
お問合せ先	外来師長室 皮膚・排泄ケア認定看護師 松田玲子 023-685-2626